

An aerial photograph showing a two-lane asphalt road that curves through a dense, lush green forest. The trees are tall and thick, creating a vibrant green canopy. The road is light gray and has white lane markings. A small white car is visible on the road, positioned near the center of the frame. The overall scene is peaceful and natural.

GROW NOW with cbs

クラウドベースのエンタープライズソフトウェアを採用し
際限のない成長を実現

なぜSAP S/4HANA Cloudなのか？

あらゆるビジネスニーズに対応するクラウドERPは、プロセスの標準化を通じて俊敏性・拡張性・持続可能性を兼ね備えたビジネス変革を推進

ユーザー体験の向上

標準化により、事前にアクティベートされたビジネスイノベーションスコープ、E2Eのプロセスおよびグローバル規模で実行するための、組み込み型ローカライゼーションの提供により最速で導入が可能

ユーザー体験の向上

SAP Fioriによるロールベースのブラウザ操作が全デバイスに対応。組み込み型ガイダンスにより迅速な定着を支援

インサイト、インテリジェンス、オートメーション

リアルタイム分析、機械学習、RPAの活用による業務自動化と高度化

アジャイルなモジュール型クラウド

SAP のモジュール型クラウド基盤のデジタルコアでSAP の基幹業務および SAP Industry Cloudソリューションへの統合が事前に可能

継続的なイノベーション

SAPがアップグレードを管理し、常に最新状態を維持
ダウンタイムを最小限に抑えながら、俊敏性と低TCOを実現

セキュリティ、コンプライアンス、拡張性

SAPが提供・運用するSaaS型ソリューションにより
システム保守やアップグレードでも安心できる環境が整備

柔軟性と拡張性

In app・Side by Sideの拡張、スタック上のABAP拡張により
クリーンコアを維持しながら最大の柔軟性を確保

サステナビリティを実現

再生可能エネルギーを利用したデータセンターで
持続可能データをエンドツーエンドの業務に統合

パブリッククラウド移行への鍵：3つのフェーズ

SAPパブリッククラウドの成功における最大の鍵は、「クラウドマインドセット」



クラウド導入の準備

- ✓ 現状分析と計画策定
- ✓ 組織変革の3つの重要な柱
 - ✓ プロセス
 - ✓ 人材
 - ✓ テクノロジー
- ✓ クラウドマインドセット



クラウドへの変革

- ✓ ビジネスサイドからの抵抗
- ✓ 期待値コントロール
- ✓ チェンジマネジメント
- ✓ 新しいリリースや変更への適応
- ✓ アジャイル手法でSAPのアクティベート



クラウドとともに成長

- ✓ 整った変革基盤
- ✓ 継続的なイノベーション(6ヶ月ごと)
- ✓ リリースマネジメント
- ✓ 新機能の活用と浸透

SAP S/4HANA Cloudの導入を検討すべき企業とは？

- 「クラウド・ファースト」戦略を掲げる
またはSuccessFactorsなどのクラウド製品をすでに利用している企業
- 新設企業や部門で、既存プロセスがなくスケーラブルなシステムを必要とするケース
ゼロから標準業務を構築しやすく、短期間での導入が可能
- 業務プロセスがシンプル、またはSAP標準に近い企業
標準プロセスでの運用が可能で、複雑なカスタマイズを必要としない企業に最適
- 常に最新バージョンを維持したい企業
頻繁なアップグレードに対応し、継続的なイノベーションを取り入れたい企業
- ハイブリッド型業務構成を持つ企業
(例：製造拠点では複雑なプロセス、販売拠点ではシンプルなプロセスを用いている、等)
一部業務をSAP S/4HANA Cloudで標準化し、他システムと連携したハイブリッド運用が可能

SAP Activateへのプロセス・アプローチ

SAP Activate のメソッドは、構造化されたソリューションステップの各段階で、それぞれベストプラクティスに基づく明快な導入プロセスを提供
クラウドへのアプローチを選択し、新しく独自搭載した機能を組織全体に拡張可能

